

5部

オンデマンド・
スクーリングのご案内



1

「TFUオンデマンド」のスマートフォン・タブレット対応のお知らせ

2020年3月30日正午以降、TFUオンデマンドのスマートフォン・タブレット版について下記の点が変わります。

【変更点 1】 ログイン後の画面構成が変わります。

【変更点 2】 お知らせの閲覧やWeb客観式レポートの解答が可能となります。

現在のスマートフォン・タブレットの対応状況は下表のとおりです。

※オンデマンド・スクーリングの受講はできません。

【機能別スマートフォン・タブレット対応表】

機 能	スマートフォン・タブレット対応
スクーリング申込み	○
オンデマンド・スクーリング受講	×
Web客観式レポート解答	○
Web科目修了試験	×
mBookの閲覧	○
お知らせの閲覧	○
ユーザー設定	○
履修状況票の閲覧	○

【スマートフォン・タブレット版動作環境】

OS	対応ブラウザ
Android 4.4.2以上	Google Chrome
iOS10以上	Safari
全OS共通	
ハードウェア	・画面解像度：750×1334以上を推奨 (iPhone 6、7、8の画面サイズ)

通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・回線速度：3Mbps以上 ※モバイル通信回線の場合、データ通信制限に伴う通信速度の低下に注意してください。詳細は契約している回線業者にお問い合わせください。
------	--

※ご利用されているスマートフォンの接続環境や機種等によって、正常に動作しない場合があります。

●スマートフォン・タブレット版の変更点について

【変更点 1】ログイン後のトップ画面が変わります

直近で実施・閲覧したコンテンツや「お知らせ」を確認できるようになります。また、画面左上のメニューボタンより、Web 客観式レポートの解答や mBook の閲覧等が可能となります。



【変更点 2】 Web 客観式レポートの解答が可能となります

1) Web 客観式レポートの解答方法

- ①メニューより「セミナー」をタップ→解答したい科目の客観式レポートアイコンをタップ。
- ②選択したコンテンツ画面の学習ボタンをタップして解答開始。



- ③説明画面が表示されます。
- ④画面の一番下までスクロール「問題を準備する」ボタン  をタップし、テスト問題をダウンロードします。準備が整うと開始ボタンが表示されます。
- ⑤制限時間、問題数、前提条件などの説明を読み、確認したうえで「開始」をタップします。



2) 問題種別ごとの解答方法

〈単一選択問題〉



〈複数選択問題〉



〈穴埋め問題〉



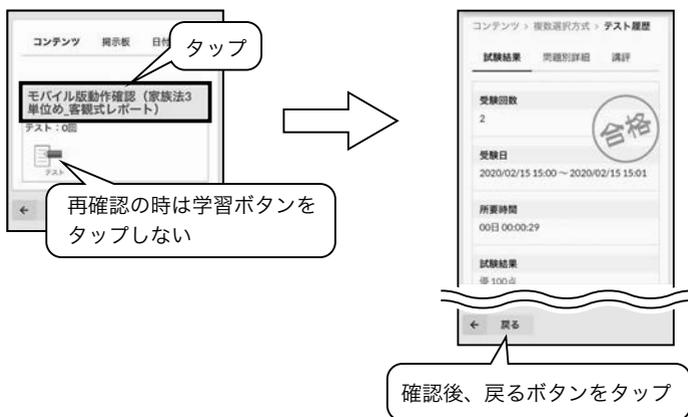
3) 採点結果確認方法

すべての問題に解答し、採点ボタンをタップした後に結果確認が表示されます。ここで合否を確認することができます。また、問題別詳細をタップすると各設問の正解・不正解および解説を確認することができます。



4) 以前解答したWeb客観式レポートの再確認方法

一度解答したWeb客観式レポートの結果を再確認する場合は、確認したいWeb客観式レポートの章をタップします（学習ボタンはタップしないでください）。テスト履歴のタブから確認したい履歴をタップすると確認できます。



2 オンデマンド・スクーリング申込について

下記の日程でオンデマンド・スクーリング1～6を開講します。

受講にあたっては、通信教育部ホームページ下部にある、紫色の【学生専用 TFUオンデマンド】より【「TFUオンデマンド」利用マニュアル】を必ずご参照ください。

●オンデマンド・スクーリング 1～6期

期	入学年度別 対象学生 (注1)	科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入期限	スクーリング 試験提出締切 (正午)	受講料
1	2009～	福祉法学	4 / 6	4 / 16	4 / 26	5 / 15	5,000円
	2009～	医学一般 (注2)					5,000円
	2018～	人体の構造と機能及び疾病 (注2)					5,000円
	全学生	公的扶助論 (注2)					5,000円
	2009～	社会福祉援助技術総論					10,000円
	全学生	精神科リハビリテーション学					10,000円
	全学生	人間関係論 (注3)					7,000円
	2018～	心理的アセスメントⅠ (注4)					5,000円
	～2017	心理アセスメント (注4)					5,000円
2	全学生	ボランティア論 (注2)	4 / 13	4 / 23	5 / 3	5 / 22	5,000円
	全学生	社会保障論 (注2)					10,000円
	2009～	高齢者福祉論 (注3)					5,000円
	全学生	福祉心理学					5,000円
	2018～	学習・言語心理学					5,000円
	～2017	学習心理学					5,000円
3	2009～	社会福祉援助技術論A	4 / 27	5 / 7	5 / 17	6 / 5	5,000円
	2009～	社会調査の基礎					5,000円
	2012～	精神保健福祉の理論 (注2)					5,000円
	～2011	精神保健福祉論Ⅰ (注2)					5,000円
	2009～	社会福祉援助技術総論					10,000円

3	2018～	社会・集団・家族心理学B (家族心理学) (注2)	4/27	5/7	5/17	6/5	5,000円
	～2017	家族心理学 (注2)					5,000円
	2018～	心理学研究法A (注5)					5,000円
	～2017	心理学研究法I (注5)					5,000円
4	全学生	統計情報を見る眼 (注2)	5/11	5/21	5/31	6/19	5,000円
	2009～	福祉行財政と福祉計画 (注2)					5,000円
	～2008	福祉計画法 (注2)					5,000円
	全学生	社会福祉原論 (職業指導を含む) (注2)					10,000円
	2012～	精神保健福祉のサービス					5,000円
	～2011	精神保健福祉論II					5,000円
	2018～	心理学概論A・B					10,000円
	～2017	心理学概論					10,000円
	2018～	発達心理学 (注3) (注6)					7,000円
～2017	生涯発達心理学 (注3) (注6)	7,000円					
5	全学生	社会福祉学入門/社会福祉の基礎	5/25	6/4	6/14	7/3	5,000円
	2009～	社会福祉援助技術論B					5,000円
	2009～	更生保護制度論 (注4)					5,000円
	全学生	ライフサイクルと福祉心理学 (注4)					7,000円
	全学生	産業・組織心理学					7,000円
6	2009～	介護概論	6/8	6/18	6/28	7/17	5,000円
	全学生	就労支援サービス論					7,000円
	2012～	精神保健福祉の制度 (注2)					5,000円
	～2011	精神保健福祉論III (注2)					5,000円
	2018～	老年心理学A・B					10,000円
	～2017	老年心理学					10,000円
	全学生	教育・学校心理学B (学校心理学) (注2)					7,000円

(注1) 入学年度により受講できる科目が異なります。

(注2) 資料は受講開始日以降、ご自身でダウンロードしてください。

(注3) 資料の一部は受講開始日以降、ご自身でダウンロードしてください。

(注4) 資料送付はありません。

(注5) 受講条件があります。

(注6) オンデマンド・スクーリングの講義概要や講義の進め方はレポート課題集に記載のものと異なります。詳細はp. 42～43にてご確認ください。

【申込・受講にあたって】

申込締切日以降に受付手続きを行います。なお、必要事項はメールで連絡しますので、受講期間中はこまめにご確認ください。

【申込方法】

「TFU オンデマンド」(<https://web.netrecorder.jp/tfu/>) より。

※同一期に複数科目の申込みができます。

※初めて受講する方は、「デモ版オンデマンド」の完了および「デモ版オンデマンド」コンテンツ内の掲示板への発言が必要です。なお、再入学した場合も改めて必要となります。

※申込完了後、翌日までに申込受付メール（自動送信）が届かない場合は、登録メールアドレスや受信設定に誤りがある可能性がありますので、必ずご確認ください。

【受講にあたっての送付・連絡物】

送付・連絡物	通知方法	留意点
受講料納入 依頼書	郵送	申込締切後1週間以内に届かない場合は、至急お申し出ください。
試験要領	受講開始日以降「TFU オンデマンド」上から自身でダウンロード	受講科目のコンテンツ内より自身でダウンロードし、必ず内容（スクーリング試験に関する説明や留意事項等）を確認してから受講してください。
講義資料 （資料のある 科目のみ）	受講開始日以降「TFU オンデマンド」上から自身でダウンロード（一部科目は郵送）	郵送の場合は、ダウンロードした「試験要領」に記載があります。受講開始日までに届かない場合は、至急ご連絡ください。
受講開始連絡	「TFU オンデマンド」上の「お知らせ」および一括送信メール	受講開始日までに届くことをご確認ください（メールが届いていない方はご自身の受信設定をご確認ください）。

【スクーリング試験結果】

郵送による通知はありません。スクーリング試験締切から1カ月程度で「Web履修状況票」上に表示されます。

※同じ時期の会場スクーリングと同じ科目を申し込んだ場合、「Web履修状況票」上で評価が正常に表示されないことがあります。その場合はお問い合わせください。

【「発達心理学／生涯発達心理学」について】

「発達心理学／生涯発達心理学」オンデマンド・スクーリングの講義内容や講義の進め方はレポート課題集に記載のものと異なります。当該科目のオンデマンド・スクーリング講義概要は下記のとおりとなりますので、ご確認いただき、ご了承のうえお申込みください。

『発達心理学／生涯発達心理学』オンデマンド・スクーリング講義概要

テーマ	内容
1) 発達するとはどういうことか①：発達とはどういうことと考えられてきたか	生涯発達とはどういうことかについて、昔の発達心理学における発達の考え方と現在の「生涯発達心理学」での発達の考え方との相違点を明確にする。
2) 発達するとはどういうことか②：発達は何によってもたらされるか	発達の要因として、遺伝と環境及びそれらの相互作用について理解する。また、環境要因の下位区分について理解する。
3) 乳幼児期①：乳児－養育者間コミュニケーションと愛着の発達	対人関係の観点からの乳幼児期の発達の理解を行う。特に愛着の発達について、①アタッチメントとは何か、②アタッチメントの発達の流れ、③アタッチメントの個人差について理解する。
4) 乳幼児期②：認知機能の観点からの乳幼児期の発達の理解	代表的な発達理論の1つであるピアジェの発達理論について、基本的な用語と設定された発達段階の特徴について理解した上で、乳幼児期の認知発達について理解する。また、乳児に対して用いられる心理学研究法を理解する。

5) 乳幼児期③：言葉と遊びの発達	ことばの発達と遊びの発達のそれぞれのプロセスとそれらの共通の基盤を理解する。
6) 乳幼児期④：自己及び自己制御の発達	「自己の芽生え」とはどういうことか理解する。そして自己制御の発達について理解する。
7) 乳幼児期⑤：社会性の発達と心の理論	「心の理論」とはどういうことか理解する。共感性という観点から仲間（同年代他者）との関係の中でみられる社会性の発達を理解する。
8) 青年期の発達①：自己認知とアイデンティティ	エリクソン及びマーシャの言説に基づき、アイデンティティとか何かを理解する。また、成人期以降のアイデンティティの変化について理解する。
9) 青年期の発達②：対人関係	特に同年代他者との関係から、友人関係が自己理解、自己形成にどのように影響するか理解する。また、心理的離乳という概念を理解し、青年期における親子関係の変化を理解する。
10) 成人期：キャリア発達	特にキャリア発達という観点からの成人期の発達を理解する。特に、①アイデンティティの再体制化とは何か、②世代性とは何かを理解する。
11) 老年期：サクセスフル・エイジングとは	老年期における認知機能の変化及び補償、パーソナリティの発達について理解する。また、エリクソンの言う「統合対絶望」という心理社会的危機について理解する。
12) 発達のみづき	特に発達障害とその臨床・支援について概略的な理解を行う。
13) スクーリング試験	

受講上の留意点

※著作権の関係で利用できないビデオ視聴部分を、ビデオの内容の要約を提示する編集をしています。また、実際の会場では12コマで開講されたスクーリングを、8コマ分に時間を短縮しています。

※この動画は通常のスクーリング講義を録画し、不要な部分を除いて編集しています。そのため、動画が不連続的につないである箇所があります。

スクーリング・アンケートより(3)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●精神保健福祉援助演習B-2+実習指導A-2 山本 操里

- ・現場での経験等をお話しいただけたことで、医療機関での実習への不安が少し減り、実習に向けてどういった点で学びを深めたいのか目安ができた。
- ・ほかの方のお話や実習記録を読ませていただくことで、さまざまな実習先の様子を知ることができたのでとても深まりがありました。
- ・他の受講生と一体となって授業を受けている感覚があり、リラックスしながら、かつ少し緊張して受講でき、良い学びになりました。頭のなかを整理してわかりやすく個別に伝えることの大切さを感じました。
- ・施設実習の振り返りができ、医療機関実習に向けての心構えができた。

●心理学概論A・B/心理学概論 佐藤 俊人

- ・心理学概論ときいても、正直最初はピンとこなくて、予習もあまり頭に入らないまま講義を受けましたが、実際に講義を受けて、現在の自分の職場の人間関係のことや、今までの歩んできた道のことを考えさせられ、とても貴重な時間になりました。
- ・抽象的な言葉で示されていることを、私たちの日常に結びつけて具体的な例を提示しながら説明していただいたのでイメージしやすく、私自身も日常生活に落とし込んで理解できた。
- ・心理学は、私たちの生活に密着している学問であると感じました。
- ・心理学の世界は、私が今まで抱えてきた印象より、遥かに深いものであると今日の講義を通して実感しました。人の心理はあらゆる局面において、大きな影響を及ぼしており、まだまだ未知の領域が広大にあると感じました。
- ・ある視点でものを見始めると、そこから抜け出せなくなり、事実ではないことも、脳が勝手に判断してしまうことがある。人間にとって思い込みは怖い。何かにつづかったとき、一度踏みとどまり、一歩下がって考えてみること。考え方や視点を変えようと思うきっかけとなりました。
- ・カウンセリングについて、自己一致が大切なことは理解していたが、どうしていけば自己一致が高まるものか疑問を感じていた。その点が、スクーリングでとてもわかりやすく説明されたため、ありがたかった。
- ・古典的条件付け、オペラント条件付けの解説がわかりやすかった。「内発的・外発的動機づけ」も、他の講義でグラフや図を用いての解説を受けたが、その際にややこしく完全に理解できなかった。今回の講義で理解することができ、すっきりした。